

第2 平成18年度上半期の財政状況

1 歳入歳出予算の補正状況

平成18年度の当初予算は、依然として厳しい財政状況での編成となりましたが、「福井元気宣言」に掲げた「元気な産業」、「元気な社会」、「元気な県土」、「元気な県政」の4つのビジョンと「挑戦(チャレンジ)ふくい」など各種プランの実現に向け、外郭団体の整理統合、事務事業・補助金等の見直し、人件費、公債費などの義務的経費の削減により財源を確保し、子どもの安全・安心の確保や少子化対策、健康長寿など県民生活に直結した分野に重点配分するとともに、県立病院関連施設やこども家族館(仮称)など、単独事業を充実させたほか、北陸新幹線や高規格道路の高速交通体系整備を積極的に予算化するなど、これまで以上に選択と集中に努めました。

平成18年度上半期における補正予算については、9月補正において、平成18年7月に発生した豪雨災害のため緊急な対策が必要なもの、企業誘致の促進など雇用・経営基盤の強化を図るために必要なもの、周産期医療体制の整備など少子化対策に必要なものなどをについて、必要な予算措置を行いました。

その結果、9月現計予算額は、

一般会計	4,960億8,246万円
特別会計	204億1,996万円
企業会計	331億406万円
計	5,496億648万円

となりました。

(1) 9月定例議会で議決された補正予算

平成18年7月に発生した豪雨災害のため緊急な対策が必要なもの、および当初予算を執行していく中で、新たに雇用・経営基盤の強化を図るために必要なもの、少子化対策など時期を逃さず迅速に対応することが求められているものなど、次の7点を重点課題として掲げ、必要な予算措置を行いました。

○平成18年7月豪雨災害対策

○雇用・経営基盤の強化

○少子化対策

○がん医療水準の向上

○健康長寿

○まちづくり

○治安維持

その補正額は、

一般会計	54億5,484万円
特別会計	8億5,041万円
企業会計	△7億6,540万円
計	55億3,985万円

となりました。補正の主な内容は次のとおりです。

< 9月補正の主なもの >

I 元氣な産業

予 算 額
(単位：千円)

◇経済対策の発動

〈15,000人の雇用創出〉

⑧ ふるさと企業人材確保支援事業（産業労働部） 3,830

地元企業への就職促進と人材確保を図るため、地元企業の魅力を学生、保護者、大学等に紹介する「ふるさと企業魅力発見フェア」を開催します。

⑧ ふるさと企業情報提供事業（産業労働部） —

学生、保護者への地元企業の情報発信を充実するため、「福井若者就職ナビ（仮称）」の開設や市町広報誌による情報提供を行います。

◇やる気のある企業や創業に対する強力なバックアップ

〈ふくい南青山291の機能拡充〉

「ふくい南青山291」県産品ショップ機能強化事業（産業労働部） 5,000

「ふくい南青山291」における県産品の販路開拓を促進するため、1階ショップの陳列什器や照明設備の改善・充実を行います。

◇先端産業の誘致

〈大胆な企業誘致の展開〉

企業立地促進補助金（産業労働部） 1,312,900

産業クラスター形成の核づくりを担う企業をはじめ、本県への企業立地を促進するため、土地取得費、建物・設備整備費等に対して補助を行い、本県の産業構造の高度化と雇用機会の拡大を図ります。

◇農 業

〈県産農産物の販路拡大〉

⑧ 健康長寿ふくいのウメ販売強化事業（農林水産部） 7,334

福井うめを原料とする梅干しの生産量を増加するため、製品加工施設の拡充を支援します。併せて、福井うめの一層の市場拡大を図るため、一次加工品を活用した新商品を開発します。

⑧ 全国米・食味分析鑑定コンクール支援事業（農林水産部） 200

本県産米の全国的な評価向上を図るため、全国米・食味分析鑑定コンクールにおける「イクヒカリ・ハナエチゼン部門」の創設に要する経費を支援します。

II 元氣な社会

◇子育て環境づくり

〈小児救急・周産期医療ネットワークの整備〉

⑧ 周産期医療体制整備事業（健康福祉部） 73,782

県立病院の新生児集中治療室（NICU）を増床し、安心して出産できる環境を充実させます。

◇未来を託すひとづくり

〈きめこまかな教育体制の充実〉

福井東養護学校給食事業（教育庁） 10,866

福井東養護学校において、19年4月から県立病院施設で調理する給食を開始するため、調理・運搬用備品の整備、調理業務の準備等を行います。

◇元気百歳プロジェクト

〈地域がん医療水準の向上〉

㊦がん診療連携拠点病院機能強化事業（健康福祉部） 8,572

がん患者やその家族、地域の医療機関からの相談に対応し、質の高いがん医療体制を整備するため、がん診療連携拠点病院における相談支援センターの開設や院内がん登録の拡充、地域のがん医療に従事する医師を対象とした研修など、機能強化を図ります。

㊦がん看護実践力向上研修事業（健康福祉部） 4,805

がん看護に携わる看護師の専門的な能力の向上を図るため、先進的ながん治療を行う病院において実践的な研修を実施します。

〈本県が持つ高度な陽子線技術をがん治療に応用〉

陽子線がん治療施設整備事業（健康福祉部） 〈継続費〉 〈7,665,320〉

がん患者やその家族、地域の医療機関からの相談に対応し、質の高いがん医療体制を整備するため、がん診療連携拠点病院における相談支援センターの開設や院内がん登録の拡充、地域のがん医療に従事する医師を対象とした研修など、機能強化を図ります。

〈県立病院の再整備〉

県立病院関連施設再整備事業（健康福祉部・教育庁） 〈債務負担行為〉 〈246,086〉

陽子線がん治療施設の建設予定地にある小児療育センターB棟の解体工事を行います。

県立病院建設事業（第二期建設工事）（健康福祉部） △ 867,641
〈継続費〉 △ 332,136

昨年末から今年初めの降雪等により、外構工事の一部の進捗が遅れることが見込まれるため、工期を19年5月まで延長します。

〈「健康長寿ふくい」の推進〉

㊦「健康長寿ふくい」情報発信強化事業 3,971

（部局連携：健康福祉部・総務部・産業労働部・農林水産部）

世界トップクラスの健康長寿な地域である福井県を国内外に広くアピールするため、大都市における「健康長寿ふくい」をテーマとする講演の開催や「健康長寿ふくい」を表すPRデザイン作成・活用により、「健康長寿ふくい」の発信強化を図ります。

県民健康・栄養調査事業（健康福祉部） 4,656

「健康長寿ふくい」の推進のため、メタボリック（内臓脂肪型肥満）の概念に着目した実態調査を行い、生活習慣病の予防対策など、今後の県民の健康づくり施策に反映させます。

◇一人ひとりの命が輝く福祉

〈障害者が安心でき、夢を持てる社会づくり〉

㊦障害者就労訓練設備等整備事業（健康福祉部） 39,041

「障害者自立支援法」（18年4月施行）に基づく就労移行・就労継続支援事業等への円滑な移行を図るため、必要となる備品（ミシン、印刷機、作業用車両等）の購入、施設の改修に対して補助を行います。

㊦障害者施設利用料減免支援事業（健康福祉部） 15,739

「障害者自立支援法」（18年4月施行）による利用者（障害者）負担の見直しに伴い、通所・居宅サービスを行う社会福祉法人等が利用料の減免を行った場合について、減免額の一部を補助します。

Ⅲ 元気な県土

◇原子力は県民の立場に立って

〈電源三法交付金を活用した電源地域の振興〉

原子力発電施設等立地地域補助事業（総合政策部）

500,000

国の原子力発電施設等立地地域特別交付金により、原子力発電施設等立地地域の市町が実施する企業の導入、産業関連技術の振興、その他雇用機会の増大に寄与する事業に対して補助します。

◇福井は列島のまん中

〈交通ネットワークとして不可欠な地域の道路網を整備〉

一般国道27号美浜東バイパス整備事業（土木部）

323,000

美浜町における渋滞を解消し、嶺南地域の円滑な道路網を構築するため、国直轄事業により整備を進めている一般国道27号美浜東バイパスについて、19年度末の供用を目指し、整備を促進します。

〈敦賀港の活性化〉

敦賀港多目的国際ターミナル整備事業（土木部）

314,000

貿易の拠点港として敦賀港の機能充実、活性化を推進するため、国直轄事業により整備を進めている多目的国際ターミナルの大型船対応岸壁について、19年度末の完成を目指し、整備を促進します。

Ⅳ 元気な県政

◇ビジットふくいの推進

〈観光地の活性化〉

「ビジットふくい」観光客誘致拡大事業（産業労働部）

〈債務負担行為〉 〈25,000〉

年度当初から機動的に魅力ある新しい旅行商品を生み出し、年間を通じた観光客誘致を推進するため、19年度上期（春・夏）の旅行企画選考を行います。

④ 河野海岸有料道路の利便性の向上と利用促進（土木部）

河野海岸有料道路の利便性の向上と利用の促進を図るため、17年度に引き続き周辺の観光施設と連携した料金割引サービスを提供するとともに、新たに夜間や大雪時の通行無料化を実施します。

〈産業廃棄物の適正処理の推進〉

指定有害廃棄物撤去事業（安全環境部）

29,864

放置されている指定有害廃棄物（硫酸ピッチ）について、生活環境を保全するため、行政代執行等により撤去します。

〈社会全体で環境を保全する政策を推進〉

敦賀市民間最終処分場抜本対策事業（安全環境部）

94,389

処分場からの浸出水による生活環境保全上の支障を防止するため、行政代執行の一環として、国の支援を受けて19年度から着手する抜本対策工事に向けた実施設計を行います。

◇まちづくり

〈県都の活性化の推進〉

④ 夜景を活かした魅力あるまちづくり事業（総合政策部）

2,133

「夜景を活かした魅力あるまちづくり」を福井市とともに進めるため、アンケートやモニタ

一の意見を踏まえて検討します。

〈鉄道快速化に伴う嶺南地域のまちづくり〉

- ⑨ 鉄道快速化による観光地周遊バス試行運行支援事業（産業労働部） 1,655
敦賀までの快速電車の開通を契機とした観光誘客を促進するため、嶺南の観光地を結ぶ周遊バスの試行運行を支援します。

〈中心市街地活性化〉

- ⑩ 中心市街地活性化推進事業（産業労働部） 1,530
中心市街地への様々な都市機能の集約および周辺との調和のとれたまちづくりに向けて、県民の意見を幅広く聞きながら、学識経験者等の専門家で構成する「中心市街地活性化懇話会（仮称）」において協議し、大規模集客施設の適正立地等に関するガイドラインおよび中心市街地活性化支援プランを策定します。

◇安全・安心

〈子どもの安全・安心〉

- ⑪ ポリス・スタンバイ作戦（警察本部） 3,955
子どもの安全を確保し、街頭でのあらゆる事案に迅速に対応するため、県内全交番に白色自転車車を配備し、通学路や住宅街などをきめ細かくパトロールするとともに、主要交差点等での監視を強化するなど、県民に警察官の姿が見えるようパトロールや街頭活動の強化を図ります。

◇文化

〈文化・スポーツ・生涯学習の振興〉

- ⑫ 福井フットサル・フェスタ開催支援事業（教育庁） 2,000
年間を通じて気軽に楽しめるフットサル（室内ミニサッカー）競技大会を核としたイベントの開催を支援し、生涯スポーツの振興と県民の健康増進を図ります。

18年7月豪雨災害対策

18年7月に発生した豪雨災害について、今回の補正予算により必要な額を措置し、被災箇所の早期の復旧を行います。

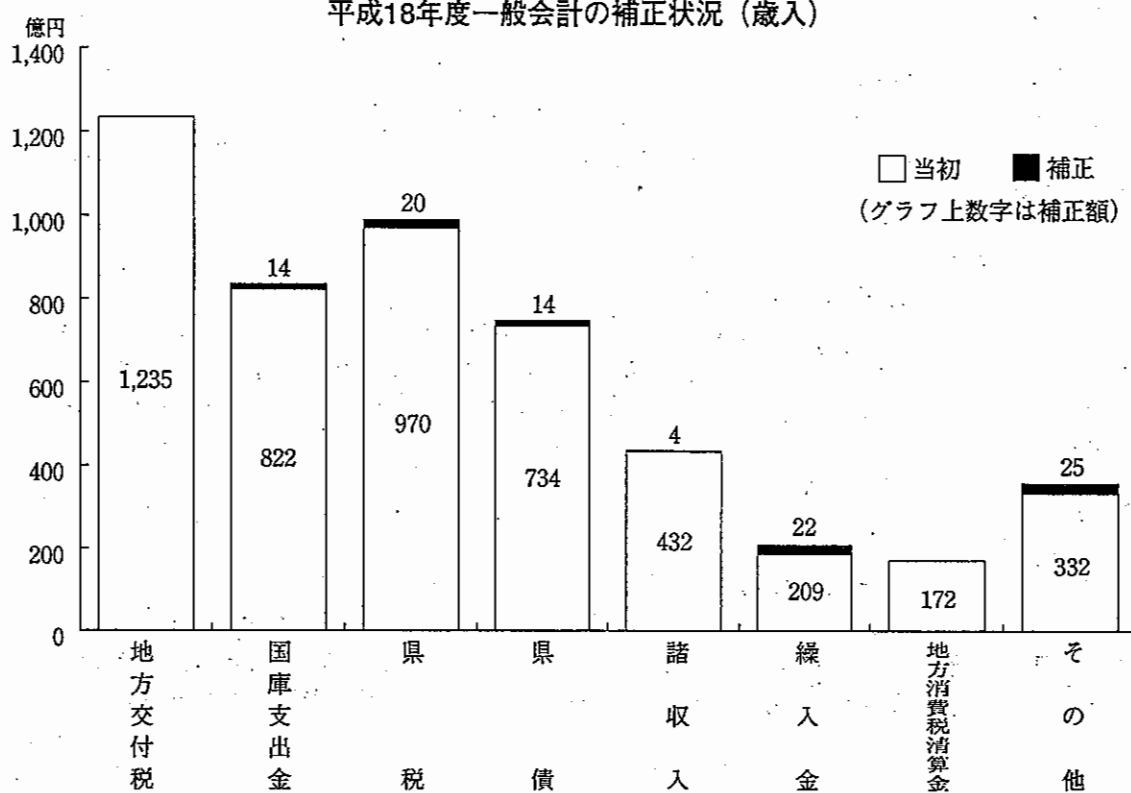
1 社会基盤の早期復旧

- (1) 道路・河川・砂防施設等の復旧
河川等災害復旧事業（公共） —
河川等災害復旧事業（県単） 572,000
(2) 農林水産施設の復旧
耕地災害復旧事業（公共） 70,000
林道施設災害復旧事業（公共） 49,500
林道施設災害復旧事業（県単） 10,000
治山施設災害復旧事業（県単） 19,800

2 再度災害の防止

- 災害対策緊急河川事業（公共） 600,000
多数の浸水被害が発生した地域の再度災害を防止するため、河川改修の事業期間を短縮して実施します。
災害関連緊急治山事業（公共） 160,550
災害により荒廃した山地で、次の降雨等により被害が拡大するおそれのある箇所について、緊急に保安施設の復旧整備を行います。

平成18年度一般会計の補正状況（歳入）

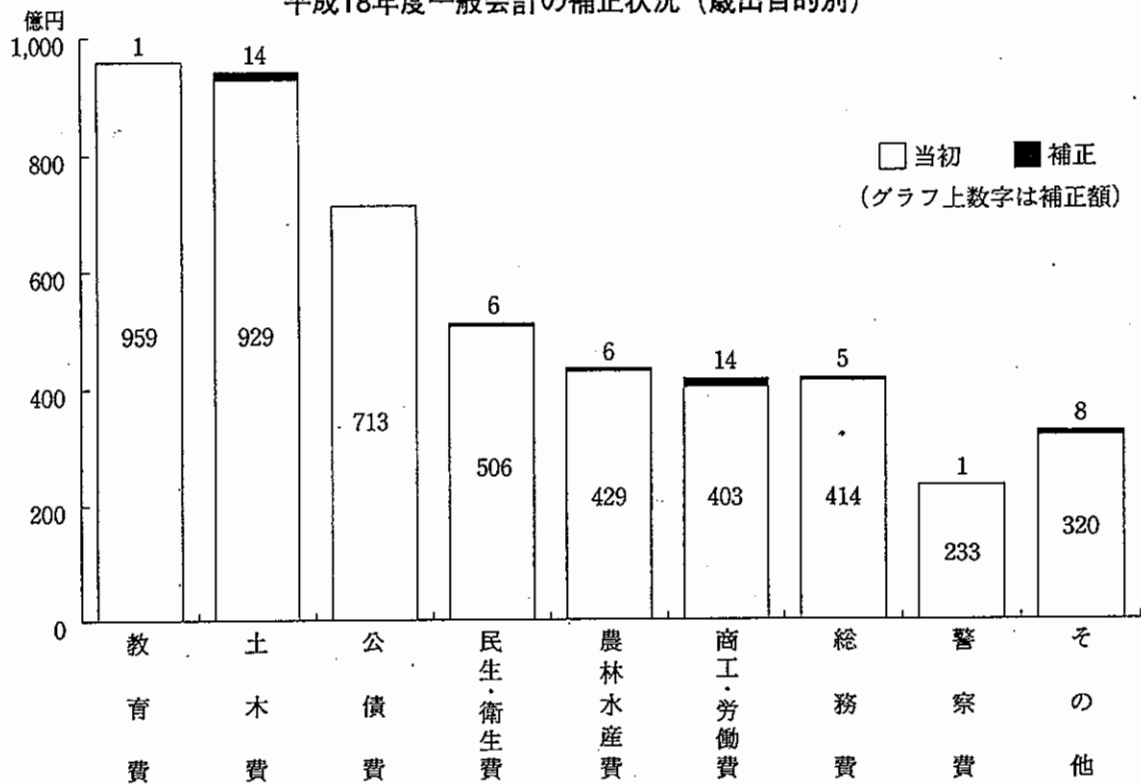


歳 入

(単位：千円・%)

款 別		予 算		9 月 補 正	現 計	
		予 算 額	構 成 比		予 算 額	構 成 比
一 般 財 源	1 県 税	96,966,603	19.8	2,016,294	98,982,897	20.0
	2 地方消費税清算金	17,229,000	3.5		17,229,000	3.5
	3 地方譲与税	16,427,613	3.3		16,427,613	3.3
	4 地方特例交付金	438,764	0.1		438,764	0.1
	5 地方交付税	123,500,000	25.2		123,500,000	24.9
	6 交通安全対策特別交付金	350,000	0.1		350,000	0.1
	小 計 (1～6)	254,911,980	52.0		256,928,274	51.9
特 定 財 源	7 分担金および負担金	5,689,626	1.2	9,986	5,699,612	1.1
	8 使用料および手数料	6,947,760	1.4	9,350	6,957,110	1.4
	9 国庫支出金	82,157,162	16.7	1,410,937	83,568,099	16.8
	10 財産収入	1,498,947	0.3	1,856	1,500,803	0.3
	11 寄附金	882,333	0.2	4,000	886,333	0.2
	12 繰入金	20,878,095	4.2	△ 2,197,838	18,680,257	3.7
	13 繰越金	1,000,000	0.2	2,397,018	3,397,018	0.7
	14 諸収入	43,243,716	8.8	425,242	43,668,958	8.8
	15 県債	73,418,000	15.0	1,378,000	74,796,000	15.1
	小 計 (7～15)	235,715,639	48.0	3,438,551	239,154,190	48.1
合 計		490,627,619	100.0	5,454,845	496,082,464	100.0

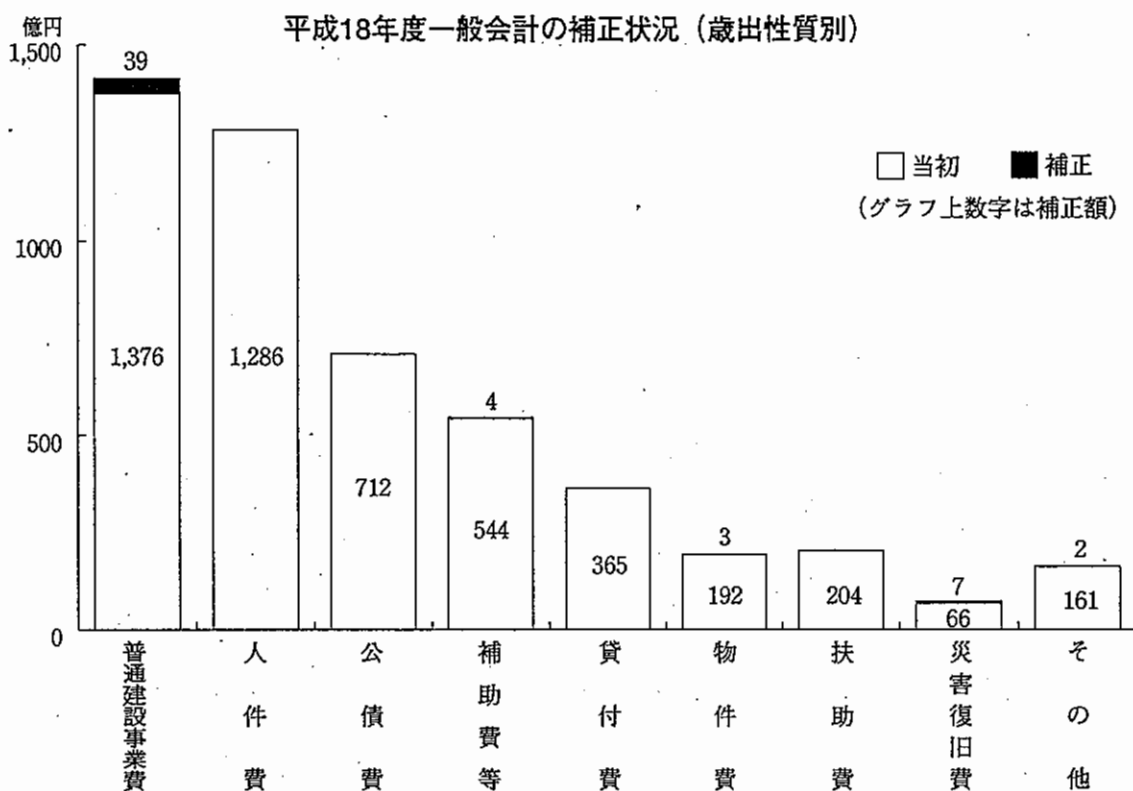
平成18年度一般会計の補正状況（歳出目的別）



歳 出 (目的別)

(単位：千円・%)

款 別	予 算	当 初		9 月 補 正	現 計	
		予 算 額	構 成 比		予 算 額	構 成 比
1 議 会 費		2,267,661	0.5	3,889	2,271,550	0.5
2 総 務 費		41,400,690	8.4	542,080	41,942,770	8.5
3 民 生 費		31,894,294	6.5	225,028	32,119,322	6.5
4 衛 生 費		18,754,234	3.8	342,769	19,097,003	3.8
5 労 働 費		1,537,004	0.3	3,830	1,540,834	0.3
6 農 林 水 産 費		42,896,746	8.8	589,506	43,486,252	8.8
7 商 工 費		38,713,666	7.9	1,418,273	40,131,939	8.1
8 土 木 費		92,850,379	18.9	1,356,260	94,206,639	19.0
9 警 察 費		23,348,386	4.8	108,284	23,456,670	4.7
10 教 育 費		95,873,814	19.6	127,930	96,001,744	19.3
11 災 害 復 旧 費		6,475,137	1.3	736,996	7,212,133	1.4
12 公 債 費		71,277,191	14.5		71,277,191	14.4
13 諸 支 出 金		23,238,417	4.7		23,238,417	4.7
14 予 備 費		100,000	0.0		100,000	0.0
合 計		490,627,619	100.0	5,454,845	496,082,464	100.0



歳出 (性質別)

(単位: 千円・%)

性質別	予 算	当 初		9 月 補 正	現 計	
		予 算 額	構 成 比		予 算 額	構 成 比
義務的経費	1 人 件 費	128,566,028	26.2		128,566,028	25.9
	2 扶 助 費	20,414,075	4.2	40,472	20,454,547	4.1
	3 公 債 費	71,247,454	14.5		71,247,454	14.4
	小 計 (1~3)	220,227,557	44.9	40,472	220,268,029	44.4
投資的経費	4 普通建設事業費	137,612,235	28.0	3,905,835	141,518,070	28.5
	補助事業費	73,840,404	15.0	519,271	74,359,675	14.9
	単独事業費	53,621,607	10.9	2,563,900	56,185,507	11.3
	国直轄事業負担金	9,400,333	1.9	817,232	10,217,565	2.1
	受託事業費	749,891	0.2	5,432	755,323	0.2
	5 災害復旧費	6,596,639	1.4	736,996	7,333,635	1.5
	補助事業費	6,556,639	1.4	135,196	6,691,835	1.4
	単独事業費	40,000	0.0	601,800	641,800	0.1
	国直轄事業負担金				0	0.0
	小 計 (4~5)	144,208,874	29.4	4,642,831	148,851,705	30.0
その他行政経費	6 物件費	19,210,475	3.9	295,308	19,505,783	3.9
	7 維持補修費	1,947,383	0.4	19,045	1,966,428	0.4
	8 補助費等	54,379,934	11.1	374,859	54,754,793	11.1
	9 積立金	8,402,719	1.7		8,402,719	1.7
	10 投資および出資金	71,000	0.0		71,000	0.0
	11 貸付金	36,522,308	7.5		36,522,308	7.4
	12 繰出金	5,557,369	1.1	82,330	5,639,699	1.1
	13 予備費	100,000	0.0		100,000	0.0
	小 計 (6~13)	126,191,188	25.7	771,542	126,962,730	25.6
合 計		490,627,619	100.0	5,454,845	496,082,464	100.0

平成18年度特別会計予算の補正状況

(単位：千円)

会 計 名	予 算	当 初	9 月 補 正	現 計
用品等集中管理事業		272,007	9,074	281,081
災害救助基金		6,413	132	6,545
母子寡婦福祉資金貸付金		138,507	58,400	196,907
中小企業支援資金貸付金		4,025,053	782,807	4,807,860
農業改良資金貸付金		181,549		181,549
沿岸漁業改善資金貸付金		101,324		101,324
林業改善資金貸付金		67,775		67,775
県有林事業		102,370		102,370
用地先行取得事業		2,001,736		2,001,736
駐車場整備事業		397,811		397,811
港湾整備事業		3,363,408		3,363,408
下水道事業		3,343,152		3,343,152
証 紙		5,568,445		5,568,445
合 計		19,569,550	850,413	20,419,963

2 債務負担行為の補正状況

平成18年度上半期における補正予算で、次年度にわたって債務を負担することとしたものは、新規については、契約に係るもの6件、また変更については、契約に係るもの1件となっています。

平成18年度上半期に補正した債務負担行為

(新 規)

(単位：千円)

補正時期	事 項	期 間	限 度 額
9 月	(契 約)		
(定 例)	県立病院関連施設再整備事業費(小児療育センター)	平 成 19 年 度	119,777
	「ビジットふくい」観光客誘致拡大事業費	平 成 19 年 度	25,000
	道路新設改良事業費(県単)	平 成 19 年 度	500,000
	道路維持事業費(県単)	平 成 19 年 度	400,000
	河川改良事業費(県単)	平 成 19 年 度	100,000
	県立病院関連施設再整備事業費(福井東養護学校)	平 成 19 年 度	126,309

(変 更)

(単位：千円)

補正時期	事 項	期 間	限 度 額
9 月	(契 約)		
(定 例)	道路新設改良事業費	平 成 19 年 度	639,000

3 予算の執行状況

平成18年度上半期（4月1日から9月30日まで）の予算執行状況については、一般会計では、予算額に対する収入支出額の割合が、収入額が34.0パーセント、支出が35.8パーセントとなっています。また、特別会計では、収入額が46.8パーセント、支出が35.0パーセントとなっています。

なお、予算の執行に当たっては、極力収入の確保を図るとともに、支出の均衡を保ち、健全な運営に努めています。

平成18年度一般会計予算の執行状況（平成18年9月30日現在）

（単位：千円・％）

科 目	歳 入			科 目	歳 出		
	予 算 額 (A)	収 入 額 (B)	収入割合 (B)/(A) ×100		予 算 額 (C)	支 出 額 (D)	支出割合 (D)/(C) ×100
1 県 税	98,982,897	55,874,547	56.4	1 議 会 費	2,271,550	779,516	34.3
2 地方消費税清算金	17,229,000	5,798,858	33.7	2 総 務 費	42,114,155	9,869,273	23.4
3 地方譲与税	16,427,613	633,785	3.9	3 民 生 費	32,722,035	9,470,227	28.9
4 地方特例交付金	438,764	305,862	69.7	4 衛 生 費	19,961,801	8,608,216	43.1
5 地方交付税	123,500,000	89,155,687	72.2	5 労 働 費	1,540,834	663,021	43.0
6 交通安全対策特別交付金	350,000	231,184	66.1	6 農 林 水 産 費	47,310,548	12,572,235	26.6
7 分担金および負担金	6,336,125	302,634	4.8	7 商 工 費	40,157,936	16,928,029	42.2
8 使用料および手数料	6,957,110	3,305,299	47.5	8 土 木 費	116,935,171	33,944,800	29.0
9 国庫支出金	105,206,077	14,624,610	13.9	9 警 察 費	23,456,670	10,151,936	43.3
10 財 産 収 入	1,500,803	877,649	58.5	10 教 育 費	96,347,371	44,005,782	45.7
11 寄 附 金	886,333	890,198	100.4	11 災 害 復 旧 費	15,824,784	1,712,892	10.8
12 繰 入 金	18,683,962	625,674	3.3	12 公 債 費	71,277,191	33,151,168	46.5
13 繰 越 金	5,237,232	5,237,232	100.0	13 諸 支 出 金	23,238,417	9,033,038	38.9
14 諸 収 入	43,865,547	2,540,983	5.8	14 予 備 費	100,000		0.0
15 県 債	87,657,000	1,000,000	1.1				
合 計	533,258,463	181,404,202	34.0	合 計	533,258,463	190,890,133	35.8

予算額(A)および(C)は、9月補正後現計額、前年度からの繰越額および予備費支出額との合算額である。

平成18年度特別会計予算の執行状況（平成18年9月30日現在）

（単位：千円・％）

会 計 名	予 算 額 (A)	歳 入		歳 出	
		収 入 額 (B)	収入割合 (B)／(A) ×100	支 出 額 (C)	支出割合 (C)／(A) ×100
用品等集中管理事業	281,081	137,599	49.0	104,917	37.3
災 害 救 助 基 金	6,545	608	9.3	6,192	94.6
母子寡婦福祉資金貸付金	196,907	155,121	78.8	39,628	20.1
中小企業支援資金貸付金	4,807,860	3,045,230	63.3	900,669	18.7
農業改良資金貸付金	181,549	173,055	95.3	1,970	1.1
沿岸漁業改善資金貸付金	101,324	240,147	237.0	22,130	21.8
林業改善資金貸付金	67,775	66,115	97.6	4,693	6.9
県 有 林 事 業	102,370	52	0.1	1,729	1.7
用地先行取得事業	2,001,736	2,000,008	99.9	2,000,008	99.9
駐車場整備事業	397,811	0	0.0	30,105	7.6
港湾整備事業	3,813,408	269,879	7.1	849,644	22.3
下水道事業	3,626,152	883,294	24.4	1,324,974	36.5
証 紙	5,568,445	2,933,701	52.7	2,120,221	38.1
合 計	21,152,963	9,904,809	46.8	7,406,880	35.0

予算額(A)は、9月補正後現計額と前年度からの繰越額との合算額である。